



# 高橋かつお ニュースレター

(第39号)

《連絡先》栗原市栗駒稲屋敷金田10-2 TEL/FAX. 0228-45-4249

## 社会新報

発行所

社会民主党全国連合機関紙宣伝局

号外 (水曜日発行)

〒100-8909 東京都千代田区永田町1-8-1

電話代表03(3592)7515・振替00140-1-3203

●定価180円 ●1ヶ月700円 ●送料160円

## 新年明けましておめでとうございます。

平成最後の年、皆様方にはすばらしい年でありますようご祈念申し上げます。

皆様方からご協力頂いた、女川原発再稼働の是非を問う県民投票条例の制定を求める署名数は、全県で113,046筆、栗原市は4,056筆になり、昨年の12月12日、栗原市に提出しました。

さて、今年の7月に参議院選挙、10月には県議会議員選挙が行われます。一方、消費税10%への引上げ、女川原発の再稼働問題など多くの課題があります。

これからも、皆様方の声を市政に届けるために頑張っていきます。

本年も宜しくお願ひします。



## 12月定例議会(12月4日~18日)…20名が一般質問

今回の補正予算は、職員の給与改定及び人事異動に伴う人件費の増減のほか、小中学校へのエアコン設置工事費の追加や、平成30年8月の大震災復旧工事費の追加など、平成30年度一般会計補正予算等の予算議案9件、文字診療所の廃止や人事院勧告に伴う職員給与の改正などの条例改正議案8件、草刈り作業中に小石を跳ね上げ、車にあたる事故の和解及び損害賠償の額の決定1件、コミュニティセンターや老人憩いの家などの指定管理

者の指定(180施設)30件、について審議され、原案のとおり可決しました。

また、議会最終日には、「宮城県種子条例の制定を求める意見書」と「河川の支障木の伐採、堆積土砂の撤去等早急な水害予防対策の実施を求める意見書」は全会一致で採択になりましたが、「消費税10%引上げ中止を求める意見書」については、賛成少数で否決されました。

## 12月補正の主な事業は次の通りです。

- ◎ 小中学校へのエアコン設置工事費 ..... 8億4,950万円
- ◎ 瀬峰・高清水中学校再編に伴う部活ユニホーム購入費... 336万円
- ◎ 大震災復旧工事費 (平成30年8月) ..... 2,239万円
- ◎ 木造住宅耐震工事助成補助金 ..... 470万円

### お知らせ

人事院勧告に伴い平成31年1月から臨時職員の賃金引上げ  
「時間給で9~10円」  
「月額で1,400~1,500円」

## 原発はいらん!! 小泉元総理に大共感 by アオニサイ

東海第2原発(茨城県東海村)昨年11月27日運転期限となる40年を迎えた。これに対し規制委員会は20年の運転延長を認めたという。これに際し原電の副社長が新協定の中に「地元側の拒否権」という文言がどこにもないと発言し、地元自治体では不信感を募らせていると朝日新聞(11月28日号)が報じていた。

こうした中、11月27日BS TBSは「小泉元首相が語る原発、総理が決断すればゼロにできる自ら反省」という番組を流した。

夫 オレこの放送で小泉元総理が何を語るのか興味を持って聴いたんだ。

妻 原発問題は難しいけど、私にも小泉元総理の言うことはよく解ったし共感したよ~。

夫 小泉さんは首相時代に原発推進の立場だったが、東日本大震災で福島原発の被害を見て考え方があつたと反省していたな。

妻 うん。人間は考え方があつると「過を改むるに憚ることなかれ」と言ってたね。ドイツでは日本の

事故を見てさっそく全原発の廃止を決めたと。全く偉いもんだよね。日本の政治家はノーテンキなもんだ!!

夫 小泉さんは「原発は安全とか電気料金が安いというの全部ウソだ」と断言していたな。

妻 うん。原発の安全神話は福島原発事故で完全に崩れた事は全国民が解ったと思う。原発の電気料金は、核燃料の処理代なんか含まれていないから安くなっているだけで私たちをだます為の数字だよね。

夫 しかも日本には核燃料のゴミ処理場が全くないんだと。トイレのない家屋と同じだと言っていたね。北欧の処理場は地下岩盤の深い所に10万年保存するんだと。

妻 小泉さんは安倍総理が決断すれば原発はすぐ実現できると語気を強めていたね。

夫 宮城では近く女川原発再稼働反対の県民投票が行われるそうだけど、小泉さんの発言を参考にして投票すべきだな~。

## 私は市民からの要望・意見をふまえて以下の点について質問しました

### 平成31年4月実施予定の乗合デマンド交通の説明会はいつ頃？（鶯沢のKさん）



各地区の乗合デマンド交通の運行事業者はどのように決まったのか。



契約は2年間とし、築館・高清水・瀬峰地区は「栗原観光タクシー」、若柳北部地区は「若柳観光タクシー」・若柳南部地区は「若柳中央タクシー」、栗駒の栗駒地区と文字地区、尾松地区は「岩ヶ崎観光タクシー」・それ以外の栗駒北部地区は「栗駒タクシー」・一迫北部地区は「山口タクシー」・南部地区は「栗原観光タクシー」、鶯沢地区は「山口タクシー」、金成地区は「沢辺タクシー」、志波姫地区は「志波姫タクシー」、花山地区は「はなやまネットワーク」が運行する予定である。



運行事業との協議事項であった、予約時間の設定はどうなったのか。



一迫地区は、これまでと同様に運行開始30分前までとするが、その他の地区は、始発便となる午前1便は前日予約（午後6時頃まで）とし、その他の便は運行開始1時間前予約を考えている。



デマンドの片道運賃は300円となっているが、小・中・高校生、障がい者や運転免許返納者等の運賃は。



運賃は、小・中・高校生は100円、障がい者手帳交付者は半額の150円、運転免許返納者については通常の300円とする。



住民説明会の開催時期はいつ頃か。



住民説明会は、平成31年1月中旬から運行地区ごとに、市内16カ所で開催する。



旧町村を跨って運行する、「市内連携路線」の入札が不調と聞くが、どのような状況か。また、原因をどうとらえているのか。



市内連携路線11路線の入札を行ったが、5路線で入札不調となった。内容は、市の設定した入札予定価格を上回る入札額であったため、今後再入札する予定である。また、原因については運転手不足等があげられる。



デマンド交通の今後の検討課題についてどう認識しているのか。



市民説明会や区長との懇談会で「隣接する他地区への移動手段として利用できないか」「地区内の拠点数（乗降場所）を増やしてほしい」等の意見があつたので、今後改善に向け検討する。

※人件費や油代なども値上がりしてきている。前年度実績を下回る価格での入札には限界があるのではないか。企業努力という言葉では済まされない状況である。入札予定価格の算定基礎金額の見直しも必要ではないか。

### 障がい者の雇用拡大に向けた市の取り組みは！（若柳のKさん）



栗原市の障がい者雇用率及び市内民間企業の雇用率は。



栗原市の障がい者雇用率は平成30年6月時点で市長部局と教育委員会部局で0.88%である。平成31年度からは病院事業も含める事にしているが、それでも1.65%である。市内民間企業は、直近の平成29年度2.13%になっている。



法定雇用率（2.5%）の確保に向けた対応と配属職場や雇用形態は。



平成31年度の採用に向けて、平成31年1月27日に障がい者を対象とした採用試験を実施する事とし、12月3日から募集を開始している。採用は正社員とし、配属は障がいの状況に配慮し決定する。



障がい者が働き続けられる労働環境の整備を図るために、市役所内に「障がい者雇用推進委員」を選任すべきである。



平成30年10月に「公務部門における障がい者雇用に関する基本方針」が閣議決定されたので、基本方針を参考に対応していく。



※障がい者雇用率2.5%を確保するには、13名の採用が必要。平成31年度採用予定は3名程度であり、今後も継続的な採用が望まれると共に障がい者が働き続けられる職場環境の整備が必要である。

### 地域とともにある学校を目指して（栗駒のSさん）



本市では中学生の事故がここ数年の間に複数件発生している。子供は地域の宝であり、家庭・学校・地域が一つになって育てて行くという事が必要である。学校評議員制度より、地域の意見がより反映される学校運営協議会制度を検討すべきではないか。



登米市、東松島市で導入されているが、本市では学校評議員制度により円滑に進められているので、今後検討する。



学校評議員の定数は5名だが、実際は3名程度で、同じ人が長くやっている学校も多い。これで機能していると言えるのか。



現在の学校評議員制度に問題がないわけではない。今後学校運営協議会制度への移行は必要と考えている。



### パソコンのセキュリティ対策で仕事に負担！（若柳のKさん）



学校教職員用のパソコンもインターネットから切り離すのか。その場合には、教職員の負担にならないよう十分な配慮と現場協議を望む。



今年度中に切り離す準備を行い、平成31年度中に実施予定である。切り離した際には、学校と協議しながら、5~6台程度はインターネット用パソコンを配置したい。